

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木正男
 幹事 釜谷健一
 会報委員長 松島孝彰

No. 45

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

Act with Integrity Serve with Love Work for Peace

1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

きょうの例会

第669回 平成8年6月18日(火)

夜間例会 (松楓閣にて18時より)

先週の記録

第668回 平成8年6月11日(火) 雨/曇

◇ “それでこそロータリー”

◇ 出席報告

会員 68名 出席 58名

出席率 85.29%

前々回 5月28日 (修正出席率) 100%

◇ ニコボックス

秋山 茂則君 紫陽花の色さえて雨意急ぐ
青山 敏郎君 留学生の李さんを紹介致します。

石黒 正則君 ホタル観察会御参加ありがとうございました。(環境保全委員会)

釜谷 健一君 感謝この一年有難うございました。

柵木 充明君 山田先生を御紹介します。

三好 親君 佐久間さん先週はありがとうございました。

水野 民也君 中日画廊まで来て頂きましてありがとうございます。

中井 常雄君 よろしく願い申し上げます。

成田 良治君 新入会員として中井常雄さんを御紹介させて頂きます。皆さんのお仲間として今後とも宜しく願います。

佐野 寛君 松坂屋美術館で新工芸展を開催致します。

鈴木 正男君 中井常雄君の新入会を心より歓迎いたします。

鈴木 理之君 昨夜のホタル見事でした。石黒君ご苦労様でした。

山本 眞輔君 19日(水)~23日(日)まで県

美術館ギャラリーにて第6回NGS彫刻展を開催します。

杉山 貞男君、和田 正敏君 早退します。
足立 一成君、二村 聡君、伊豫田博明君、
河村 政孝君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、
松居 敬二君、中根 三郎君、西川 豊長君、
西尾 正巳君、大谷 和雄君、鷺谷 龍男君、
佐久間良治君、笹野 義春君、田部井良和君、
竹内 眞三君、谷口 優君、舎人 経昭君、
渡辺 辰夫君、吉田 敬岳君、吉田 節美君、
吉田 玄君 梅雨に入りましたが一休み！雨も降らねば！

水野 賀續君 夫人誕生日祝い

◇ 釜谷幹事報告

1. 本日例会終了後、次年度理事役員会を開催致しますので次年度理事役員の方は2F扇の間にお集まり下さい。

2. 次回例会は夜間例会で、午後6時より松楓閣にて開催致します。

現、次年度理事役員の方は、午後4時30分より会議を開催致しますのでご出席下さい。

3. ロータリー適用相場現在1ドル102円を7月1日より106円に変更となりますのでお知らせ致します。

4. 名古屋北RCカメラ友の会よりご案内があり6/22~26迄NHK名古屋放送センタービル2Fにて写真展を開催されていますので是非お立ち寄り下さい。

◇ 花束贈呈

足立君が藍綬褒賞を受賞され、会長より花束が送られました。

◇ 新入会員紹介



氏名 中井 常雄
 生年月日 昭和9年10月25日
 事業所 (株) 中建
 南区岩戸町13-26
 TEL 825-1601
 FAX 825-1602

地 位 取締役会長
自 宅 千種区月ヶ丘3-6-3
推 薦 者 成田 良治
職業分類 建設請負
委 員 会 親睦活動

◇青山君へ委嘱状授与

米山記念奨学会より米山カウンセラー委嘱状が届き、青山君に手渡されました。

◇米山奨学生 李 宙祐君挨拶

米山の試験は難しいと聞いていたので、オリンピック精神で受けたら、予想に反し合格してました。この一年お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

◇鈴木(正)会長挨拶

今月上旬、当地も梅雨に入りました。梅雨の季節はうとうしいものですが、それ丈に水不足で悩む夏とならないよう恵みの雨の季節であってほしいものです。

さて、このたび成田君のご紹介によって、新しく中井常雄君が入会されました。会員一同心から歓迎申し上げます。中井君におかれては、どうか一日も早くロータリークラブに馴染んで頂き、我々と共にクラブ活動を楽しんで頂くよう期待いたします。

次に、本日の例会に、96年度米山奨学生として、このたび合格された韓国の李 宙祐(リジュソク)君をお招きしております。

当クラブは、本年4月より来年3月迄1年間、同君の世話クラブとなり、青山敏郎君がカウンセラーをつとめられることとなりました。青山君には、ご苦労様ですが1年間何卒よろしくお願い申し上げます。

李君は、現在名工大工学研究科で電気情報工学を専攻しておられ、博士号取得を目指して今後4年間同大学で学業に専念されると承わっています。

李君におかれては、目標貫徹の為大いに学業に専念され立派な研究成果を挙げられることを期待申し上げますと共に、せっかく来日されたのですから、勉強は専門分野に限らず、友達を通じて、日本の歴史、文化、国民性も学んで、近い隣国同志である日韓両国の理解と親善に寄与して頂きたいと希っております。

◇講 演

“後天性免疫不全症候群(AIDS)の現況と将来”

名古屋掖済会病院 内科部長
山田 博豊 氏 (紹介 柵木君)



AIDSはウィルス感染症であり、ヒトの免疫機構を担っているリンパ球に感染し、破壊し免疫不全状態を起こす。症状のないHIV感染者を無症候性キャリアと呼び、免疫不全にて色々な感染症を発症した状態をAIDSと呼ぶ。感染は、血液、精液等、体液接触で起こる。このウィルス自身は、B型肝炎ウィルスなどに比べると乾燥、熱に弱く、気道感染等は起こさない。平成8年2月末現在、HIV感染者は3,571名(うち凝固因子製剤による感染者1,806名)である。AIDSを発症した者は、1,186名で凝固因子製剤によるものは582名で、その70%近い人が既に死亡している。

凝固因子欠乏のため、反復する出血を主症状とする血友病は、1800年代、イギリス王室をも悩ませた病気である。我が国では、全国で約5,000人の患者があり、不幸にもその40%近くにHIV感染を起こしている。我が国の血液事業を振り返ると、常に輸血後感染症を契機として方向転換してきた。戦後、生血採血による梅毒感染、昭和30年代、ライシャワー駐日米国大使の輸血後肝炎発症に伴う献血制度の定着、昭和50年代には赤血球、血漿成分輸血の時代を迎えたが、分画製剤用の原料血漿を国内で確保する対策がかえりみられず、分画製剤を輸入に依存した事が血液製剤によるHIV感染の原因ともいえる。世界的にはアジア地区のAIDS急増が今後予想されている。アメリカ東部では、労働生産の中心である20~40代の男性の死因が、不慮の事故を抜いてAIDSという単一感染症がトップをしめるところまできており、医療費の増大ばかりでなく、経済、教育の上からも大きな問題となりつつある。AIDS対策の柱は、(1)正しいAIDSの知識を持つこと (2)容易にAIDS検査が受けられること (3)患者、感染者が安心して医療が受けられる体制の整備が挙げられる。最近では、AZTをはじめとする抗ウィルス剤の進歩により、確実にAIDS発症の予防、患者の延命が得られてきた。HIV感染者が社会の中で、差別なく共生できる社会を作っていくことが重要である。

◇次年度理事役員会議題

1. 次年度理事役員会の件
2. 次年度行事予定の件
3. 次年度予算(案)の件

◇お知らせ

会員 魚津 常義君が6/11付でシニア会員になりました。

◇次回例会(6月25日)

最終例会